

空間除菌デバイス
デヴィルスエーシー

Devirus AC



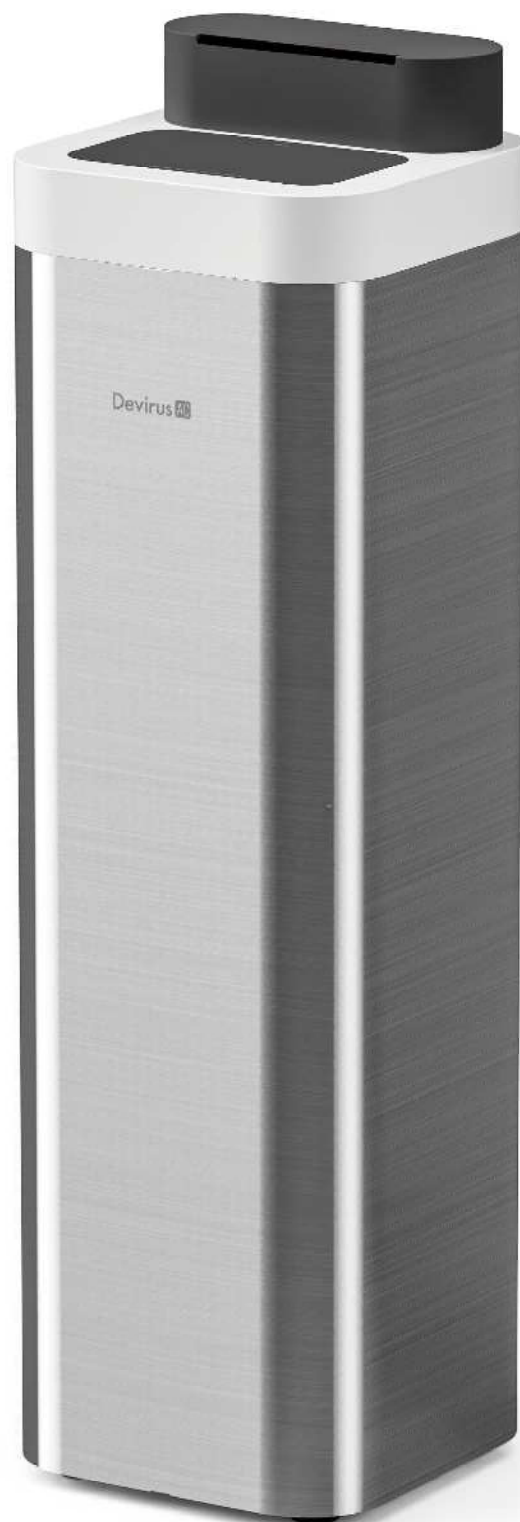
プログラム間欠噴霧
スマホアプリ対応
10Lタンク内蔵
空間除菌デバイス
Devirus AC

空間除菌システムとは

空間除菌剤(亜塩素酸水) クロラス除菌ウォーターを、空間除菌デバイス Devirus AC で微細ミストを一定空間に満たし、安心安全な除菌空間環境を提供します。

Devirus AC は空間除菌剤である亜塩素酸水を微細なミストにして空間噴霧することにより、空間に浮遊するウイルスや細菌・カビなどを除菌する画期的な空間除菌デバイスです。

亜塩素酸水を自由に分単位でプログラム間欠噴霧することで、各種の仕事現場や生活居住空間のウイルスや細菌・カビを除菌し、安心して快適な環境にします。



<セット内容>



本体



1000mL計量ジョッキ



スマートコンセント

or

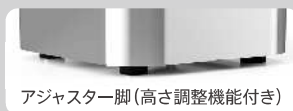


スマートタイマー

(ご注文時に販売店に指示)



10Lポリタンク



アジャスター脚(高さ調整機能付き)

キャスターは、お客様が任意でお選び頂き、ご購入をご検討ください。サイズ等は、付属しているアジャスターを参考にしてください。

<希釈溶液の作り方>

1000mL 計量ジョッキに亜塩素酸水(8000ppm)を 250ml(250g)入れ、10L ポリタンクに注ぎます。10Lポリタンクに、水道水または、ROろ過水を10Lまで入れれば 200ppm の希釈溶液になります。

(濃度を変えたい場合は、亜塩素酸水の量を変えてください。食品工場などで使用する際は、亜塩素酸水 400ppm 以下でご使用ください。)

空間除菌デバイス Devirus ACの特徴

1 最適なミスト粒の大きさ (平均粒径 0.5~1.5 μ m)

- ・ ブラウン運動で、長時間浮遊 (60分以上実証)
- ・ ブラウン運動で、ミストの拡散スピードが速い (100m²、約4分)
- ・ ミスト数量が、一般的な加湿器の約100倍
- ・ ウイルスや細菌・カビとの接触率が高い (一般的な加湿器の約100倍)

2 余裕の噴霧量

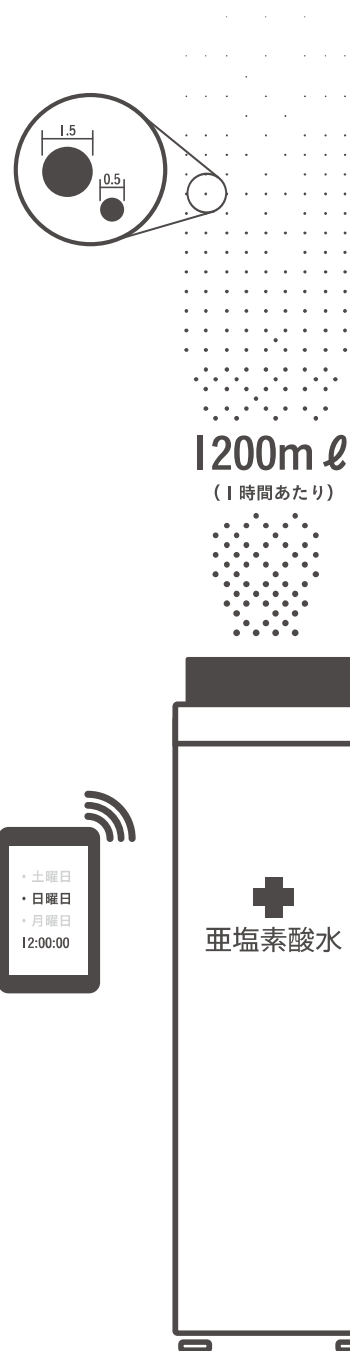
- ・ 1時間最大 1200mL のミスト噴霧力
- ・ 最大 100m²(高さ 2.5m)の噴霧域

3 細やかな設定が可能

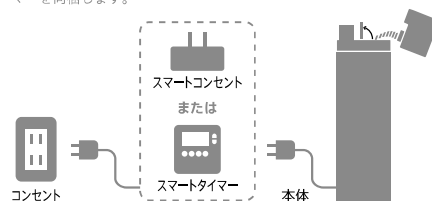
- ・ 噴霧時間や待機時間、スタート時刻が、分単位で設定可能
- ・ 曜日設定などの細かな設定がタイマーやスマホで可能

4 亜塩素酸水専用

- ・ 食品添加物殺菌料(食品衛生法認証)で、安全性が高い
- ・ 塩素系でありながら、無色無臭でサビにくい
- ・ 塩素系でありながら、有機物(汚れ)存在下でも除菌が可能
- ・ 塩素系でありながら、反復継続しての除菌が可能



ご注文の際にスマートコンセントかスマートタイマーを選択頂き、販売店に指示をしてください。使用環境に WiFi 接続ができる場合はスマートコンセントが便利です。スマートタイマーは使用環境に関係なくプログラム間欠運転ができます。ご指定のない場合はスマートタイマーを同梱します。



2020 東京オリンピック・パラリンピックには、海外から大勢の来日者が来られます。

ハラル対応などはもとより、予想だにしない感染症やウイルスなどを伴ってくることも想定できます。

アルコール（エタノール製剤）の消毒ではニオイが残ったりします。広く普及している次亜塩素酸ナトリウムは、強い塩素臭や強い刺激に抵抗があります。これらのネガティブな点を解消した除菌剤が、亜塩素酸水除菌剤です。

亜塩素酸水製剤であるクロラス除菌ウォーターは、人や環境にやさしい除菌剤。空間除菌デバイス Devirus AC で作られる微細ミストが、ウイルスや細菌・カビの少ない安心空間をお約束します。

Devirus ACが必要な背景

東京オリンピックに向けて

食品添加物殺菌料としても使用される安全性

主原料であるクロラス酸は、2019年に医薬品第2類に指定

亜塩素酸水製剤 クロラス除菌ウォーターの特徴

Devirus ACは、亜塩素酸除菌剤を環境や目的にあわせ適度にミストを間欠噴霧し、空間に浮遊するウイルスや細菌・カビ類を除菌します。亜塩素酸水製剤とアルコール（エタノール）製剤および次亜塩素酸ナトリウム製剤の各除菌剤の特性を比較すると、下表のとおりです。

	亜塩素酸水	次亜塩素酸 Na	アルコール
除菌効果	◎ ノロに効果あり	◎ ノロに効果あり	△ ノロに効果なし
手肌への優しさ	○ 刺激性なし	× 刺激性あり	△ 刺激性多少あり
ヌメリ除去	○ 除去力あり	○ 除去力あり	× 除去力なし
残留性	○ 水になり残留性なし	× 洗い流す必要あり	○ 揮発し残留性なし
安全性	○ 刺激性なし	× 刺激性あり	△ 刺激性多少あり
保存性	△ 経時の変化あり (1年程度)	△ 経時の変化あり (30日程度)	△ 保存条件あり
ランニングコスト	○ アルコールより安い	◎ 安い	○ 安い
可燃性	◎ 可燃性なし	◎ 可燃性なし	× 可燃性あり
臭い	○ ほとんど無臭	× 強い塩素臭	△ アルコール臭

可燃性や刺激性があり、かつノロウイルスなどへの効果に疑問のあるアルコールおよび強い塩素臭や手肌への刺激性のある次亜塩素酸ナトリウムに比べ、亜塩素酸水の除菌剤（食品添加物）は、使う人や空間環境にやさしく作用します。

化学的安定性の高い亜塩素酸水製剤は、有機物との反応が穏やかで除菌効果が長続きます。

亜塩素酸水除菌剤は、腐食性や漂白作用が非常に低いので、多くの空間や対象物に安心して散布塗布することができます。

Devirus ACの活用

CASE01 一般家庭、小規模施設やオフィス

小さなお子さんやご高齢者のいらっしゃるご家庭では、インフルエンザなどの感染症抑制や夏場のエアコンのカビ、細菌の抑制が気になっている方が増えています。

年間を通して室内の除菌消臭ができる空間除菌デバイス Devirus AC は、安全快適な室内空間をつくることができます。

ペットと同居されているご家庭では動物臭はもとより、トイレの匂いを消臭することができます。

感染症の抑制だけにとどまらず、快適な消臭空間をつくることができます。

Devirus ACのある室内空間は、 安心快適な室内空間。

Devirus ACをご家族がすごされるリビングで使用される際、寝室や子供部屋のドアを開けて5分程度運転すると、ミストが寝室や子供部屋にも届けることができます。

微細なミストは、ブラウン運動により広く拡散します。

Devirus AC 1台でご家庭全体を安心快適な空間にすることができます。

インフルエンザの流行期間は受験シーズンと重なってまいります。この時期のご使用は欠かせないものです。

空間除菌システム Devirus AC の除菌剤消費量 (亜塩素酸水製剤 8000ppm を 50m² の広さで使用する場合)

・自動間欠標準クール	： 5分 ON / 55分 OFF
・1時間当たり(ミスト)噴霧量	： 1200mL
・亜塩素酸水製剤*の使用希釈液 *8000ppm	： 200ppm(40倍希釈)
・希釈水保存タンク容量	： 10L

1日10時間稼働したときの Devirus ACの1日当り実噴霧時間	： 5分×10時間=50分÷60= 0.83時間/日
・トータル(ミスト)噴霧量	： 1200mL×0.83時間=1000mL(1Kg)
・亜塩素酸水原液消費量	： 1Kg÷40(希釈倍率)=0.025Kg/日
・亜塩素酸水 8000ppm 5Kg(1缶)	： 5Kg÷0.025Kg=200日
・希釈水補給(タンク容量)	： 10L÷1L(1000mL)=10日に1回補給

インフルエンザの流行シーズンである冬季、エアコンのカビや浮遊細菌が増えやすい夏季。1年を通して安全快適な除菌空間をつくることが可能。

1年間の原液(8000ppm)の消費量は、5Kgが2缶必要になる。

希釈液保存タンクの容量10Lなので、希釈液の補給は10日に1回。



Devirus ACの活用

CASE02 介護施設、保育園やオフィス

ステイやデイ・サービスなどで、介護施設を利用されている方や保育園や幼稚園のお子さん方は、インフルエンザなどの集団感染のリスクにつきまわっています。一般のオフィスでも毎年数人の方がインフルエンザに感染し、業務停滞をまねいています。日々主に過ごしている施設やオフィス、その空間環境の安全衛生づくりが大切になっています。

人や環境にやさしい亜塩素酸水製剤の除菌ミストを自動間欠運転する Devirus AC が、施設やオフィス空間のウイルスや細菌・カビを除菌洗浄し、安全で快適な空間をつくります。

空間環境の安全衛生が欠かせない場所に Devirus AC を。

介護施設や保育園、幼稚園はもとより、一般のオフィス空間は多くの方が滞在し出入りがあります。インフルエンザが発症する前に、同じ空間で過ごすことは避けられないものです。

Devirus ACは、除菌成分である亜塩素酸水を空間に噴霧し数分で行き渡り、数時間程度ミストが浮遊するために、除菌効果が早い特徴があります。この特徴は感染症の抑制に大きな効果を発揮します。

空間除菌システム Devirus AC の除菌剤消費量 (亜塩素酸水製剤 8000ppm を 100m² の広さで使用する場合)

・自動間欠標準クール	: 10分 ON / 50分 OFF
・1時間当たり(ミスト)噴霧量	: 1200mL
・亜塩素酸水製剤*の使用希釈液 *8000ppm	: 200ppm(40倍希釈)
・希釈水保存タンク容量	: 10L

1日10時間稼働したときの Devirus ACの1日当り実噴霧時間	: 10分×10時間=100分÷60=1.7時間/日
・トータル(ミスト)噴霧量	: 1200mL×1.7時間=2L(2Kg)
・亜塩素酸水原液消費量	: 2Kg÷40(希釈倍率)=0.05Kg/日
・亜塩素酸水 8000ppm 5Kg(1缶)	: 5Kg÷0.05Kg=100日
・希釈水補給(タンク容量)	: 10L÷2L=5日に1回補給

一般の空間除菌が、インフルエンザの流行シーズンにあわせて高まることを考慮し、Devirus ACの稼働を11月から翌4月までの冬季5ヶ月稼働(月20日)とすると、1シーズンの原液(8000ppm)の消費量は5Kgが1缶必要になる。希釈液保存タンクの容量10Lなので、希釈液の補給は1週間(平日)に1回。



Devirus ACの活用

CASE03 食品加工調理現場

世界各国の食べものや衛生環境事情はさまざまです。2020 東京オリンピック・パラリンピックに向けて、ハラル対応の強化は当然ですが、大会期間中 2,000 万人を越える海外からの来日者と一緒に来るであろう感染症やウイルスなどへの対策が喫緊の課題になっています。

特に食の安全・安心を担当する食品加工調理現場の衛生環境づくりと衛生管理の強化が重要となります。食品加工調理現場における衛生安全空間づくりには、人や環境にやさしい亜塩素酸水除菌の Devirus AC をご採用ください。

働く方にも、お客様にも、 安心を提供する Devirus AC

食品の加工調理現場に限らず、一般的な除菌消毒といえば、アルコールや次亜塩素酸ナトリウム製剤の除菌剤使用でしたが、Devirus ACは、人や環境にやさしい亜塩素酸水製剤の除菌剤を採用しています。

自由に分単位でプログラム間欠噴霧する機器 Devirus AC が、食品を製造したり、加工調理する現場のウイルスや細菌・カビの少ない空間を作り出します。食品工場の汚染原因と考えられるエアコン内部の除菌に大きく役に立つ機器となります。

空間除菌システム Devirus AC の除菌剤消費量 (亜塩素酸水製剤 8000ppm を 100m² の広さで使用する場合)

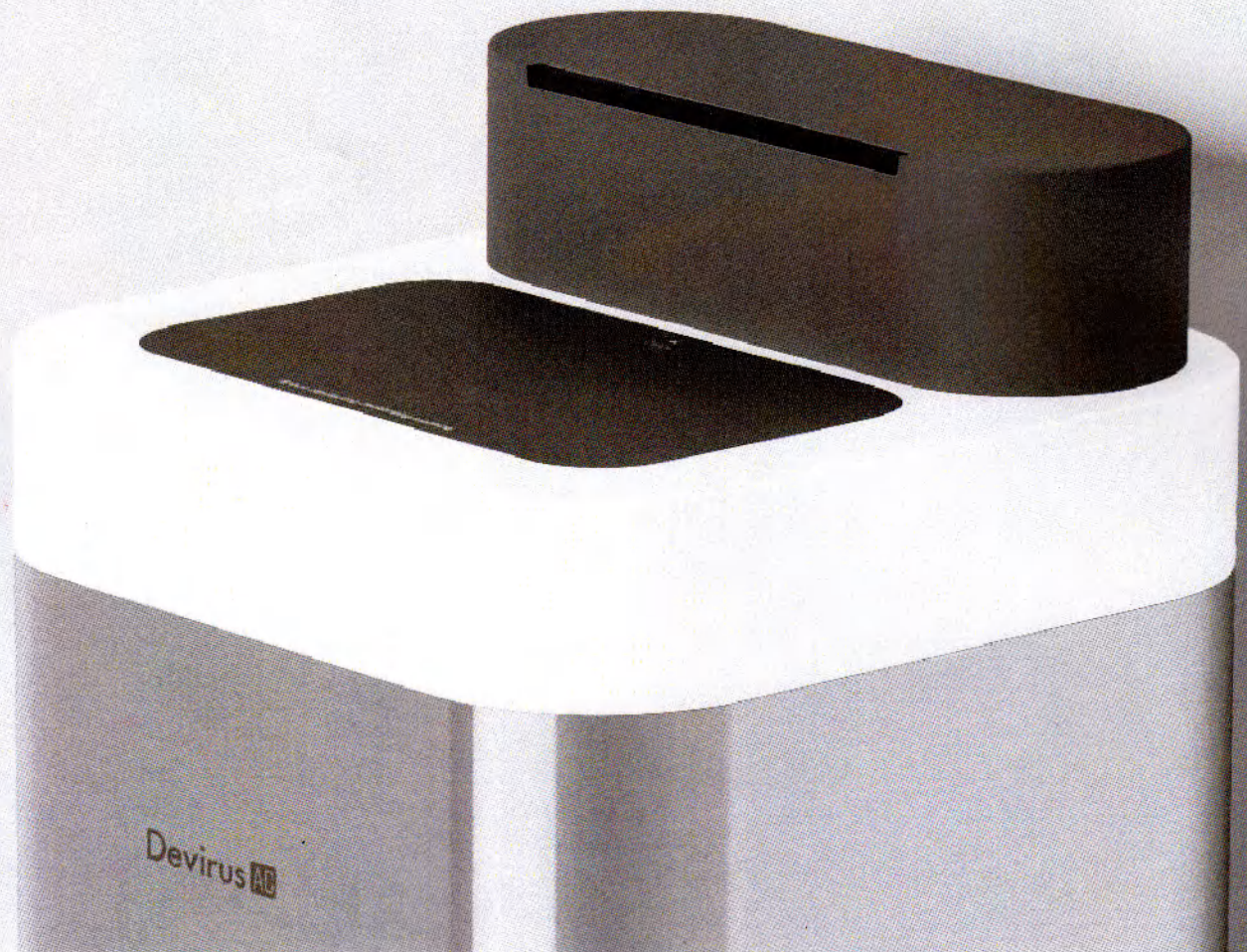
・自動間欠標準クール	: 20分 ON / 40分 OFF
・1時間当たり(ミスト)噴霧量	: 1200mL
・亜塩素酸水製剤*の使用希釈液 *8000ppm	: 200ppm(40倍希釈)
・希釈水保存タンク容量	: 10L

1日10時間稼働したときの Devirus AC の1日当り実噴霧時間	: 20分 × 24時間 = 480分 ÷ 60 = 8時間 / 日
・トータル(ミスト)噴霧量	: 1200mL × 8時間 = 9.6L (9.6Kg)
・亜塩素酸水原液消費量	: 9.6Kg ÷ 40 (希釈倍率) = 0.24Kg / 日
・亜塩素酸水 8000ppm 20Kg (1缶)	: 20Kg ÷ 0.24Kg = 83日 (2.8ヶ月)
・希釈水補給(タンク容量)	: 10L ÷ 9.6L = 1日に1回補給

食品加工調理工場(24時間稼働)が、コンスタントに1年を通して運転創業しているとする、年間に亜塩素酸水(8000ppm)20Kgが4.5缶必要になる。希釈液保存タンクの容量は10Lなので、希釈液の補給は1日1回。



名称 : 空間除菌デバイス Devirus AC
 型式 : DVAC-I200
 サイズ : 幅 250 奥行 250 高さ 875mm
 電源 : AC100V 350W(噴霧動作時)
 霧化方式 : 超音波振動方式
 霧化量 : 1200~1500mL/h(室温・湿度等により変動)
 運転プログラム : 分単位 曜日単位で自由に設定
 遠隔操作 : スマートコンセント使用時のみ可能(スマホアプリに対応)
 機能水 : 亜塩素酸水製剤(クロラス除菌ウォーター)
 機能水タンク容量 : 10L(希釈溶液充填最大量)



日本ディック株式会社

お問い合わせ先
 名古屋支店 〒460-0017 愛知県名古屋市中区松原2丁目12番10号
 TEL 052-322-3661 FAX 052-322-2220
 岐阜支店 〒501-6006 岐阜県羽島郡岐南町伏屋5丁目138番地1
 TEL 058-247-9771 FAX 058-247-9024
 URL <http://www.n-dic.co.jp> E-mail info@n-dic.co.jp

株式会社 空間除菌

〒102-0084 東京都千代田区二番町1-2-1F
 TEL 03-6910-0698 FAX 03-6910-0699
 Email:info@dvac.co.jp
www.dvac.co.jp